

南都銀

吉野材で割りばし

1500年(ろ)に造林した日本最古の記録が残る奈良県の吉野地方は「吉野杉」の産地だ。年輪の幅が狭く、木目が美しい高級木材で、取引価

格は国内平均の2倍以上。だが、最近はい輪入材に押されて苦戦している。同県の木材生産も1999年からの10年間で半分以下に激減。危

格は国内平均の2倍以上。だが、最近はい輪入材に押されて苦戦している。同県の木材生産も1999年からの10年間で半分以下に激減。危

格は国内平均の2倍以上。だが、最近はい輪入材に押されて苦戦している。同県の木材生産も1999年からの10年間で半分以下に激減。危

地銀の農業・食品への主な取り組み

北洋銀行 (北海道)

09年秋、鹿児島銀行と農業・食品分野で連携協定。首都圏で合同商談会開催

東北銀行 (岩手県)

7月、アグリビジネス推進店を10店設置し、農業向けコンサルティングや農産物の販路開拓を推進



産地を紹介

愛媛銀行 (愛媛県)

松山市のアンテナ店を運営し、地元産品を660品目扱う。地元企業の販路開拓も支援

伊予銀行

サントリー系外食店での地元食材を使った料理のメニュー化を支援

肥後銀行 (熊本県)

7月、東海大学の九州キャンパスと農業分野で業務協力協定。農家などを対象に東海大との共同研究や技術移転を仲介

鹿児島銀行 (鹿児島県)

09年秋、北洋銀行と農業・食品分野で連携協定。首都圏で合同商談会開催



昨秋の合同商談会

青森銀行 (青森県)

農家と加工・流通業者の仲立ちをする「アグリパートナー」をめざす。9月にはセミナーも開催

千葉銀行 (千葉県)

8月、農業生産者と流通企業を対象にした商談会開催

南都銀行 (奈良県)

地元の林業の再生を目指すNPO法人の活動を支援

吉野材から作った割りばし

